

建設環境常任委員会審査報告

付託された議案は、いずれも可決すべきものと決定。委員よりの質議に対し、答弁のうち、主なものについて報告する。

委員長 松井 岑雄



商工観光課関係

観光プロモーション映像の作成後の活用及び町外の方への配布は、との質問に、15分ものと5分ものを作成して、各種イベントでの紹介や希望者へ配布することを検討しているとの答弁。

星野記念館をPRしたいが、実際にはどのような企画をしPRしているのか、又、全国の旅行代理店や関係者を対象としたイベントがあると思うので、そこで紹介してはどうか？との質問に、県が行なうイベントや体験型修学旅行の営業に併せて行っている。全国の旅行代理店等のイベントでの紹介については、今後の検討課題としたとの答弁。

観光協会の人件費内訳で職員は何人いるのか、又、収支の監査は町が行っているのかとの質問に、人件費については正規3人、パート1名となっている。

観光協会は法人組織なので、法人としての内部監査を行っており、余剰金が生じた場合には、基本的には総会を経て、次年度繰越処理を行っているとの答弁。

農村課関係

団体営ため池整備事業で樋の口ため池が町内最後の事業になる。しかし集落の山中には貯水危険ため池が沢山ある。これらの貯水制限等についてはとの質問に、地元所有者と話し合い、調査の上で指導も考慮したいとの答弁。

イノシシ（猪）対策はとの質問に、捕獲技術は向上している。本年度は合計950頭（3月末で）捕獲となる。生態調査はしていないが、自然増となるのではとの答弁。

大島農業担い手支援事業とはの質問に、JAに委託し新規就農者の研修。営農塾の圃場管理や講習会に参加。未経験者でもOK！と

の答弁。

水産課関係

漁港漁場機能高度化保全計画の実施箇所はとの質問に、25年度は安下庄漁港と日良居漁港の2ヶ所を実施するとの答弁。

建設課関係

住宅リフォーム補助金と利用実績はとの質問に、対象工事費は10万以上で、補助金上限も10万円である。3月13日現在申請件数は290件。補助対象予定額は、1,734万円であるとの答弁。

上下水道課関係

浮島地区の今の施設



(建設環境常任委員会 2013. 3. 13)

は塩分濃度が多いので、塩化物イオン濃度浄化装置を設置。下水道の加入率が悪いとの質問に、単独浄化槽を今も使用している家庭が多く維持管理費は集落配水の方が安い。時間と共に加入者は増加する傾向であるとの答弁。

生活衛生課関係

町営住宅入居者の中で、5年以上も滞納。明渡し請求か支払督促提出はとの質問に、明渡し請求から退去させられた低所得者には住む所がないと云う問題があるので、近隣市町とも相談し検討するとの答弁。